

2024年度
学校関係者評価報告書
(2024年4月1日～2025年3月31日)

2025年7月31日

学校法人東北文化学園大学
東北文化学園専門学校

「2024年度東北文化学園専門学校自己点検・自己評価報告」に

伴う学校関係者評価について

学校関係者評価委員会を開催し、「2024年度東北文化学園専門学校自己点検・自己評価報告書」について各委員の意見を取り纏めましたので、ここに2024年度を対象とした「学校関係者評価報告書」を公表いたします。

東北文化学園専門学校は、2024年度以降の学生募集を停止しましたので、2年の教育課程である建築デザイン学科、医療ビジネス学科、総合福祉学科に設置されている6科は、2024年度を最後として教育活動が行われました。6月に開催された学校関係者評価委員会において校長先生から2024年度教育活動について説明があり、6科の学生51名と医療技術学科3年生18名の計71名全員が卒業を認定され、3月13日に卒業証書授与式が行われたとのことをお聞きし大変安堵いたしました。しかし、同時に学生が卒業した6科を担当されていた14名の専任教員が3月末日に退任となったことは、先生方の心情を察するに余りあります。また、学校では学則の改正や閉科となる科の手続きも順次進められているとのこともお聞きし、至極残念な思いも抱かざるを得ませんでした。

今般、「2024年度自己点検・自己評価報告書」の報告・説明をお聞きするに当たり、いろいろな困難を抱えながらの点検・評価であり、的確に行えたのだろうかという不安を持ちましたが、先生方が一丸となって学生の教育に向き合い、検定試験や資格取得試験対策の継続、そして進路決定まで、真摯に取り組まれてきた姿勢を感じ取ることができ、そのような不安は払拭されました。

報告書では、基準1から10までの全65項目のうち6項目については学生募集活動、留学生等に関するものとして「非該当」としています。「非該当」を除く59項目のうち57項目を「適切に対応している」（評価4）、2項目を「適切だが課題がある」（評価3）と評定しています。こうした評価結果には、在校生に対する教育の質を担保すべく経験豊かな教員による指導を継続するとともに、学生の就職内定に向けた関連業界との連携に尽力されたことが如実に示されています。2024年度末をもって視能訓練士科を除く6科は閉科になりましたが、この難局を教職員一丸となって乗り切っていただいたことに安堵いたしました。

以下に、学校関係者評価委員会として2024年度の自己点検・自己評価報告を踏まえた教育の質向上に向けた意見と提案を取りまとめましたので、専門学校の最後の教育活動を進めていくに当たり、ご精読いただき、改善に資していただければと存じます。

2025年7月31日
東北文化学園専門学校
学校関係者評価委員会
委員長 中里 仁

1. 評価対象期間

2024 年度

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

2. 学校関係者評価委員会

全体委員会 : 2025 年 6 月 11 日

委員間意見調整 : ~7 月 7 日

報告書作成・点検 : ~7 月 25 日

報告書提出 : 2025 年 7 月 31 日

3. 実施方法

- (1) 東北文化学園専門学校自己点検および自己評価運営委員会が作成した「2024 年度自己点検・自己評価報告書」について、法人理事会承認を経た後の、2025 年 6 月 11 日に開催された学校関係者評価委員会全体会にて詳細説明を受けています。
- (2) 2025 年 7 月 7 日を各委員の意見締め切り日として集約、確認し、それぞれの基準について（改善方策も含め）適切であったか評価判断の協議を行いました。
- (3) 最終原案を 2025 年 7 月 25 日に纏め、7 月 31 日に正式報告書として学校に提出いたしました。

※なお、基準 1～10 までの各委員の意見については、全て公開することとしています。

4. 学校関係者評価委員

【外部委員】2025 年度

委員長 中里 仁	NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター理事
1 号委員	(社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜 総合施設長)
委員 栗原 憲昭	宮城県建築士事務所協会名誉会長
1 号委員	(株式会社盛総合設計 会長)
委員 曾根 利恵	宮城県診療情報管理研究会幹事
1 号委員	(仙台赤十字病院 医事課診療情報管理係長)
委員 郡山 知之	東北大学アイバンク 理事
5 号委員	(株式会社日本眼科医療センター 代表取締役)
委員 須藤 智裕	東北文化学園専門学校同窓会 会長
6 号委員	(株式会社ステック 常務取締役)

【オブザーバー（自己点検及び自己評価運営委員会）】

委員長 佐藤 直由	校長
委員 二本柳 淳子	医療技術学科長兼視能訓練士科長
馬場 健二	専門学校事務部副部長

「2024 年度自己点検・自己評価対象」学校関係者評価報告書

1. 自己点検・自己評価の項目

2024 年度は以下の基準 1 ～基準 10 になります。

基準 1 教育理念・目的・育成人材像

基準 2 学校運営

基準 3 教育活動

基準 4 学修成果

基準 5 学生支援

基準 6 教育環境

基準 7 学生の募集と受け入れ

基準 8 財務

基準 9 法令等の遵守

基準 10 社会貢献・地域貢献

2. 評価項目に対する評価

各基準（1～10）の小項目毎に自己点検・自己評価が適切か否かの判定を行っています。

また、判定の根拠、学校関係者評価委員個別の意見はそのまま下段に収載しています。

尚、自己点検・自己評価の小項目評価に付されている 1～4 の数字は下記のとおりです。

※ 4：適切 3：やや適切 2：やや不適切 1：不適切

自己点検・自己評価項目（基準 1 ➡ 4 項目）

基準 1 教育理念・目的・育成人材像		
1-1	理念・目的・育成人材像	
1-1-1	理念・目的・育成人材像は、定められているか	4
1-1-2	育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	4
1-1-3	理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	4
1-1-4	社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	4

学校関係者評価—適切

意見

- ・御校の教育理念に基づき定められた目的・育成人材像への具体的な取り組みについて評価します。
- ・コロナ感染症 5 類移行後の学外実習については、様々な制約と困難があるにも関わらず実習が継続出来たことは、御校と受け入れ施設・病院、事業所の責任者、担当者との長年に渡る信頼関係の結果であると考えます。その点を高く評価致します。
- ・在校生における更なるキャリア教育の充実や人材育成の向上に期待します。
- ・教育理念や育成人材像が明確に示されており、学生便覧やホームページ、各種オリエンテーション等を通じて、周知が図られている点は評価できます。各学科においても、関連業界のニーズに即した教育課程の編成や実習体制の整備がなされており、実学教育を重視した取り組みが実践されている点は評価できます。
- ・学生募集が停止されましたが、在学生の学修支援や進路支援の継続的な充実を図っていくことを期待します。
- ・学生のサポートをより充実させ、社会に貢献できる人材を育成することを期待します。
- ・学生がモチベーションを高く持って学習できる環境構築を期待します。
- ・目まぐるしく社会情勢が変化しております。講師の先生方や実習施設の指導者様等としっかり情報交換をし、学校教育の充実をお願い致します。

自己点検・自己評価項目（基準2 ➡ 7項目）

基準2 学校運営		
2-2	運営方針	
2-2-1	理念等に沿った運営方針を定めているか	4
2-3	事業計画	
2-3-1	理念等を達成するための事業計画を定めているか	4
2-4	運営組織	
2-4-1	設置法人は組織運営を適切に行っているか	4
2-4-2	学校運営のための組織を整備しているか	4
2-5	人事・給与制度	
2-5-1	人事・給与に関する制度を整備しているか	4
2-6	意思決定システム	
2-6-1	意思決定システムを整備しているか	4
2-7	情報システム	
2-7-1	情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか	4

学校関係者評価一適切

意見

- ・事業計画を踏まえた学校運営が適切に成されたことを評価します。
- ・意思決定システムに基づいた適切な組織運営が行われたことを評価します。
- ・人事・給与についても就業規則に基づき適正に実施されたことを評価します。
- ・情報システムの新方式について、学生だけでなく、教職員へのサポート体制も必要かと思っています。学生と教職員がスムーズに伝達やコミュニケーションが取れる環境づくりを期待します。
- ・学校運営に関して、教育理念に基づいた明確な方針のもと、教職員全体で共通認識を持ちながら連携し、適切に運営されている点は評価できます。
- ・情報システムの導入による業務の効率化・質の維持は、教育機関としての信頼性を高める取り組みであると感じます。
- ・サイバー攻撃やウイルス対策等のセキュリティ対策を適切に実施できるような体制を維持していただければと思います。
- ・教職員の事務作業の効率化を進め、教育活動に注力出来る環境づくりをお願いします。

自己点検・自己評価項目（基準3 ➡ 13項目）

基準3 教育活動		
3-8	目標の設定	
3-8-1	理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方法を定めているか	4
3-8-2	学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	4
3-9	教育方法・評価等	
3-9-1	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	4
3-9-2	教育課程について外部の意見を反映しているか	4
3-9-3	キャリア教育を実施しているか	4
3-9-4	授業評価を実施しているか	4
3-10	成績評価・単位認定等	
3-10-1	成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	4
3-10-2	作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	4
3-11	資格・免許の取得の指導体制	
3-11-1	目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	4
3-11-2	資格・免許取得の指導体制はあるか	4
3-12	教員・教員組織	
3-12-1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	4
3-12-2	教員の資質向上への取り組みを行っているか	4
3-12-3	教員の組織体制を整備しているか	4

学校関係者評価一適切

意見

- ・科毎に設定された教育目標に即した教育活動（授業）が実施されたことを評価すると共に、授業評価アンケート結果を授業内容にフィードバックされたことを評価します。
- ・教育目標と併せ資格取得目標を明らかにされている点を高く評価します。
- ・キャリア対策委員会とキャリアサポートセンターの連携について評価します。
- ・成績評価・単位認定等については、客観性・統一性を確保し適切に行われたことを評価します。
- ・資格・免許の取得指導体制の取り組みが目に見える形（数字）で結果を出している点を高く評価します。
- ・資格取得の取り組みやその結果について、非常勤講師を含む教職員のご努力を高く評価いたします。

- ・実習を含む教育活動において、業界との連携やフィードバックの活用を通じて教育内容の充実が図られている点は評価いたします。
- ・教育課程が設置基準に沿って体系的に整備され、学科の目標と整合性がとれている点は評価できます。
- ・最後の卒業生となりますが、資格取得に向けて個々の学生に対してのフォローや受験サポートなどきめ細やかな対応を期待します。
- ・教育目標の設定、国家資格や各資格認定試験の取得向上に向け更なる体制強化をお願いします。

自己点検・自己評価項目（基準4 ➡ 3 項目）

基準4 学修成果		
4-13	就職率	
4-13-1	就職率の向上が図られているか	4
4-14	資格・免許の取得率	
4-14-1	資格・免許取得率の向上が図られているか	4
4-15	卒業生の社会的評価	
4-15-1	卒業生の社会的評価を把握しているか	3

学校関係者評価一適切

意見

- ・学生自身もさることながら保護者にとって就職（率）は最大の関心事。就職内定率 96.8%の結果を高く評価します。
- ・上記の結果を導いた御校の教職員の皆さんの努力を高く評価します。
- ・卒業生の社会的評価や在校生との交流を充実させ、学生の就職活動へのモチベーション向上につなげてほしいと思います。
- ・就職率の高さや、国家資格・検定合格の実績は、教育内容と支援体制の確かさを示しており、評価できます。実習先からの卒業生への高い評価においても、社会的信頼の表れであり、本校の職業教育の質を裏付けているものと感じます。
- ・在学生へのきめ細やかな指導を継続していただき、確実な進路実現と資格取得に向けた体制を維持されることを期待します。
- ・就職希望の学生への就職内定率は高く評価できます。最後の卒業生に対しても就職先へのミスマッチがなくなるよう、学生の企業研究へのアドバイスや希望条件に添う就職先決定支援を期待します。
- ・専門学校の特性から資格取得が最大の目標だと思います。就職の内定にも繋がりますので更なる強化をお願いします。

自己点検・自己評価項目（基準5 ➡ 12項目）

基準5 学生支援		
5-16	就職等進路	
5-16-1	就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	4
5-17	中途退学への対応	
5-17-1	退学率の低減が図られているか	4
5-18	学生相談	
5-18-1	学生相談に関する体制を整備しているか	4
5-18-2	留学生に対する相談体制を整備しているか	非該当
5-19	学生生活	
5-19-1	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	4
5-19-2	学生の健康管理を行う体制を整備しているか	4
5-19-3	学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	4
5-19-4	課外活動に対する支援体制を整備しているか	4
5-20	保護者との連携	
5-20-1	保護者との連携体制を構築しているか	4
5-21	卒業生・社会人	
5-21-1	卒業生への支援体制を整備しているか	4
5-21-2	産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	非該当
5-21-3	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	非該当

学校関係者評価一適切

意見

- ・東北文化学園大学との連携による学生支援の取り組みを評価します。
- ・中途退学（者）への対応は全ての教育機関共通の課題です。その上で、御校のきめ細やかな取り組みについて高く評価します。
- ・近年の物価高騰もあり経済的理由で退学を検討されることもあるかと思います。ぜひ支援制度の周知を徹底し、学生の夢を実現させられる環境整備をお願いします。
- ・学生一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援体制が整備されており、就職支援・生活支援・メンタルケアに至るまで、丁寧な対応を行っている点は非常に評価できます。
- ・在校生が卒業するまで、安心して学べる環境の維持に努められることを期待します。
- ・多くの企業が Web 試験を実施している状況で、学生へ IT 技術支援や IT マナーの講習などの

充実を期待します。メールの仕方やマナーを研修できる機会があると良いと思います。

- ・うつ病や適応障害になる前に学生自身が気づき早期に対応できるようにメンタルヘルスについての講義やレクチャーの機会が必要だと感じます
- ・今後専門学校が無くなる事を踏まえ卒業後の支援、相談などの環境整備が懸念されます。

自己点検・自己評価項目（基準6 ➡ 4項目）

基準6 教育環境		
6-22	施設・設備等	
6-22-1	教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	4
6-23	学外実習、インターンシップ等	
6-23-1	学外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	4
6-24	防災・安全管理	
6-24-1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	4
6-24-2	学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	4

学校関係者評価—適切

意見

- ・御校の施設・設備等については、他の専門学校、短大と比較しても充実しております。
- ・バリアフリーへの配慮も適切に成されております。
- ・実習生並びにインターンシップの学生の多くは誠実で質の高い人材です。その指導に従事した教職員の皆さんを高く評価します。
- ・大学の健康管理センター利用や、大学の図書館活用など、大学と併設されていることは大変強みになると思います。引き続き連携を強化して学生の学校生活の充実を図っていただきたいと思います。
- ・姉妹大学との連携により、整った教育環境が確保されている点は評価できます。
- ・防災に対する組織体制の整備や安全管理体制の整備など、教育以外の面でも学生の成長や安心を支えられている点は評価できます。
- ・大学の施設も利用して在学生には不便のない学生生活が送れるような環境を整備していただきたいです。
- ・学外実習においては、学生の就職に対する意識や就職先選択への重要な機会となると思います。また、コロナ禍を経て、実習先でのコミュニケーションの不安や戸惑いを持つ学生も多くいると思うので、実習中の学生への充実したサポートを期待します。
- ・教育環境に関しては常に最新の情報を取り入れられる様にお願いします。

自己点検・自己評価項目（基準 7 ➡ 6 項目）

基準 7 学生の募集と受け入れ		
7-25	学生募集活動	
7-25-1	高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	非該当
7-25-2	学生募集を適切、かつ、効果的に行っているか	非該当
7-26	入学選考	
7-26-1	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	4
7-26-2	入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	4
7-27	学納金	
7-27-1	経費内容に対応し、学納金を算定しているか	4
7-27-2	入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取り扱いを行っているか	4

学校関係者評価—適切

意見

- ・ 内部進学者や入学辞退者への対応など、大変丁寧に取り組まれていると感じました。
- ・ 過去の取り組みにおいては、入試制度や情報提供等の体制が整えられており、適切な学生受入体制が構築されていたものと理解します。これまでのご尽力に敬意を表するとともに、在学生の支援に引き続きご尽力されることを願っております。

自己点検・自己評価項目（基準8 ➡ 6項目）

基準8 財務		
8-28	財務基盤	
8-28-1	学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	3
8-28-2	学校及び法人運営に係る主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	4
8-29	予算収支計画	
8-29-1	教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	4
8-29-2	予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	4
8-30	監査	
8-30-1	私立学校法及び寄付行為に基づき、適切に監査を実施しているか	4
8-31	財務情報の公開	
8-31-1	私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	4

学校関係者評価—適切

意見

- ・短期未払金以外の負債が無い報告を受け安堵しました。
- ・規定に基づく監査が実施されたこと承知しました。
- ・厳しい状況下で、学生の為に大変ご努力されていると感じ、高く評価いたします。
- ・財務の運営については、法人与学校が連携し、適切かつ透明性の高い体制で実施されている点は評価できます。
- ・教育活動等に必要な予算が計画的に確保・執行されているため、在学生にとっても安定した学習環境が維持されていると感じます。
- ・退学者が発生しないような対策が必要かと思います。学生が安心して就職や資格取得に挑めるような環境整備を期待します
- ・安定した財務に関しましては固定費の見直しをお願いします。

自己点検・自己評価項目（基準 9 ➡ 7 項目）

基準 9 法令等の遵守		
9-32	関係法令、設置基準等の遵守	
9-32-1	法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	4
9-33	個人情報保護	
9-33-1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	4
9-34	学校評価	
9-34-1	自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	4
9-34-2	自己評価結果を公表しているか	4
9-34-3	学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	4
9-34-4	学校関係者評価を公表しているか	4
9-35	教育情報の公開	
9-35-1	教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	4

学校関係者評価—適切

意見

- ・自己点検及び自己評価規程に基づいた定期的な委員会開催について評価します。
- ・個人情報保護の具体的な取り組みについて評価します。
- ・ハラスメント防止研修が充実していると感じました。引き続きコンプライアンスの遵守をお願いいたします。
- ・学校運営に必要な法令・制度に関する規程の整備と実践が行われており、教職員への周知や研修体制も整っている点は評価できます。
- ・個人情報保護やハラスメント対策など、リスク管理にも十分に配慮されていることが、学校全体の健全性・信頼性を高めていると感じます。
- ・ハラスメントや個人情報保護などの教育を学校として取り組み、社会人としての教養が身につくことを期待します。特に個人情報保護と SNS の適切な利用については医療人材には身につけてほしい教養です。
- ・法令順守はどの組織でも基本的な事です。法令の解釈を関係省庁と連携し周知をお願いします。

自己点検・自己評価項目（基準 10 ➡ 3 項目）

基準 10 社会貢献・地域貢献		
10-36	社会貢献・地域貢献	
10-36-1	学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
10-36-2	国際交流に取り組んでいるか	非該当
10-37	ボランティア活動	
10-37-1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	4

学校関係者評価—適切

意見

- ・地域における社会活動（貢献）について高く評価します。
- ・地域住民との良好な関係構築こそが地域貢献の肝です。長年に渡る関係構築への実績を高く評価します。
- ・社会貢献活動は学生の社会に向けた関心や意欲向上に繋がると思いますので、継続的な実施を期待します。
- ・地域の一員として、継続的な関係を築いており、町内会との定期的な意見交換やボランティア活動の支援などを通じて、地域社会への貢献を実践している点が評価されます。
- ・施設開放や教育資源の共有など、地域に開かれた姿勢が一貫しており、教育機関としての公共的役割がしっかり果たされていると感じます。
- ・ボランティア活動などでの学校以外の様々な立場の人との交流を通じて、学生のコミュニケーション能力向上や思いやりの心を持つことで学生の人間力が成長することを期待します。
- ・専門学校で行われているボランティア活動の継続をお願いします。